

政権協力で合意

共産・志位委員長、立民・枝野代表 会談



会談する志位(中央左)、枝野(中央右)の両氏。同席は小池晃(左)、福山哲郎(右) 9月30日、国会内

日本共産党

日本共産党・志位和夫委員長と立憲民主党・枝野幸男代表は9月30日、会談。3点(別項)で両党が協力することで合意しました。

会談では枝野氏が、総選挙での協力について3点を提案。志位氏は、「全面的に賛同します。枝野代表の決断に敬意を表します」と応じ、両党の公式の合意として確認されました。

志位氏は「今回の党首合意は、市民と野党の共闘を大きく発展させる、画期的な内容になった」と述べ、「特に『新

政権』において両党が協力していくことが合意されたことは極めて重要な前進。合意を得られたことを心からうれしく思います」と語りました。

共産党99年の歴史でこうした合意を得て総選挙をたたかうのは初めてだと紹介。市民・野党の共闘で新しい政権実現を訴えてきたことに触れ、「それに向けて大きな一歩を踏み出す合意を得られたことを、重ねて心から歓迎します」と表明しました。(右へ)

会談の合意事項

- ①次の総選挙において自公政権を倒し、新しい政治を実現する。
- ②立憲民主党と日本共産党は、「新政権」において、市民連合と合意した政策を着実に推進するために協力する。その際、日本共産党は、合意した政策を
- 現する範囲での限定的な閣外からの協力とする。
- ③次の総選挙において、両党で候補者を一本化した選挙区については、双方の立場や事情の違いを互いに理解・尊重しながら、小選挙区での勝利を目指す。

自公政治チェンジの要で合意

さらに、この間、党として「閣内協力も閣外協力もありうる」と表明してきたと述べ、今回の「限

定的な閣外からの協力」という合意に「とても満足しています」と表明。合意で「新政権」における協力を確認した市民連合との共通政策は、「あれこれの部分的な政策ではなく、9年間の『安倍・菅自公政治』をチェンジする要となる政策がしっかり盛り込まれている」として、「『新政

権』において、そうした政策の実現のための協力が合意されたことの意義は大変に大きいと考えます」と述べました。

その上で「この合意を力にして、協力して選挙に勝ち、政権交代を実現し、新しい政権をつくるために全力をあげる」と表明しました。



共通政策に合意した市民連合と野党各党首 9月8日、参院議員会館

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

比例代表は政党名で投票します。個人名は無効です。

近畿民報

2021年10月 No.1 (第478号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒637-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビル102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を表明しました。